

## 宇治市公共下水道事業経営戦略の策定について

1 経営戦略の策定

「経営戦略」とは、公営企業が将来にわたって安定的に事業を継続していくための中長期的な基本計画であり、総務省通知により、公営企業にあつては令和2年度までの策定を要請されている。

計画策定のイメージとしては、今後の中長期的（30～50年）な「投資試算」と「財政試算」を行い、試算の収支バランスを考慮しながら、収支ギャップが生じた場合は、収入確保や歳出抑制などの見直しにより、その解消を図っていくもの

## ○投資試算

- ・将来の投資需要予測（人口減少も考慮）、長寿命化等による平準化 等

## ○財政試算

- ・使用料、国庫補助金、企業債、他会計繰入金 等

2 総務省が示す策定にあつての6ポイント

- （1）企業及び地域の現状と、これらの将来見通しを踏まえたものであること
- （2）計画期間が10年以上であること
- （3）計画期間内に収支均衡となっていること。収支ギャップが生じる場合は、その解消に向けた取組の方向性等を示すこと
- （4）議会・市民に公開されていること
- （5）効率化・経営健全化のための取組方針が示されていること
- （6）経営戦略のPDCAサイクルの考え方が示されていること

3 宇治市公共下水道事業経営戦略

総務省通知に基づき、中長期的（30年程度）な見通しを踏まえ、今後10年間（令和3～12年度）の経営戦略を策定

## 【今後のスケジュール（予定）】

回	時期	内容
第2回	9月～10月	収支見通しについて
第3回	12月～1月	経営戦略（初案）について
第4回	3月	経営戦略（最終案）について